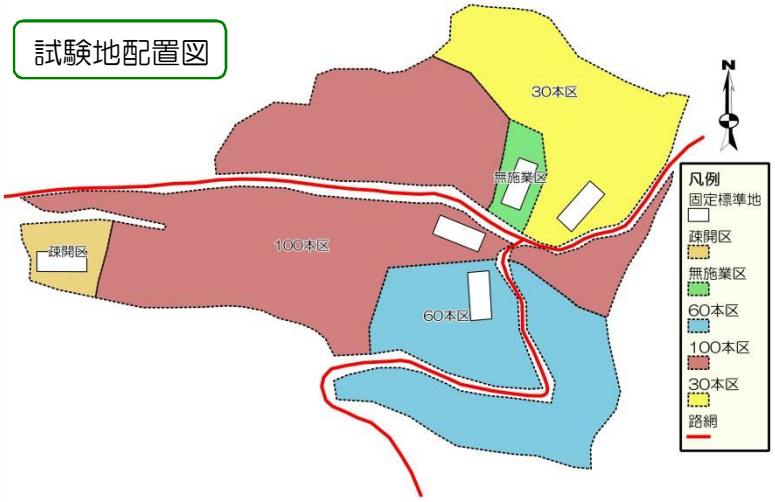
地域と道有林が連携した森林づくり推進事業

ウダイカンバ人工林の施業方針　～保育伐から流通まで～

①　ウダイカンバ人工林の密度管理試験地概要



○ 試験地設定の目的

ウダイカンバ人工林の今後の施業方針を解明するため、最終仕立て本数を定めた試験区を設定し、大径材生産(平均胸高直径52cm)を目標に林齢120年になるまで密度管理試験を継続実施。

○ 所在地：勇払郡むかわ町穂別栄 道有林胆振管理区6林班５９小班
面　積：16．32ha
設定年：平成2年11月

○ 施業経歴

地 拵・植 栽：全刈り　昭和35年4月　3,600本/ha方形植栽
下　　刈　　り：昭和35年～38年
つる切り除伐：昭和40年、44年、55年
間伐（保育伐）：昭和55年、60年、平成2年、26年

○ 標準地内(20m×50m)の内容

試験区	試験地面積	標準地内（0.10 ha）			
		本数(本)	平均径級(cm)	平均樹高(m)	平均樹冠直径(m)
30本区	3 ha	45	14.8	17.4	6.0
		31	24.0	22.4	7.4
60本区	3 ha	51	15.1	17.5	6.7
		26	24.3	19.0	7.2
100本区	8 ha	40	15.4	17.7	5.7
		17	26.5	21.7	8.5
疎開区	1 ha	20	18.5	17.5	5.6
		19	27.1	18.1	9.2
無施業区	1 ha	67	15.4	17.7	-
		50	21.5	20.0	-

上段：平成2年試験地設定時 /下段：平成25年度調査時

②　保育間伐による伐採対象木の内容

○　平成26年度に保育間伐（定性）を行いました。伐倒時における保残木への影響を考慮し、作業は生長期間を避け10月中旬以降に実施しました。

100本区伐採本数			
胸高直径	ｳﾀﾞｲｶﾝﾊﾞ	その他	計
6	0	0	0
8	0	0	0
10	0	0	0
12	0	0	0
14	1	0	1
16	8	0	8
18	20	0	20
20	49	0	49
22	56	1	57
24	57	1	58
26	31	2	33
28	18	0	18
30	7	4	11
32	2	1	3
34	6	0	6
36	1	0	1
38	0	0	0
40	0	0	0
42	0	0	0
44	0	0	0
46	0	0	0
48	0	0	0
50	0	0	0
計	256	9	265 本

平均直径	23.23 cm

60本区伐採本数			
胸高直径	ｳﾀﾞｲｶﾝﾊﾞ	その他	計
6	0	0	0
8	0	0	0
10	0	0	0
12	0	0	0
14	0	0	0
16	1	0	1
18	21	0	21
20	14	0	14
22	25	0	25
24	27	0	27
26	13	0	13
28	17	0	17
30	8	0	8
32	5	0	5
34	5	0	5
36	1	0	1
38	0	0	0
40	0	0	0
42	0	0	0
44	0	0	0
46	0	0	0
48	0	0	0
50	0	0	0
計	137	0	137 本

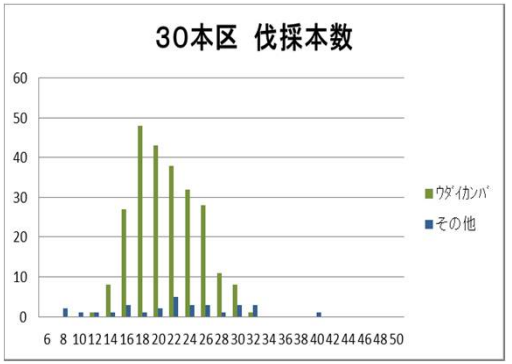
平均直径	24.03 cm

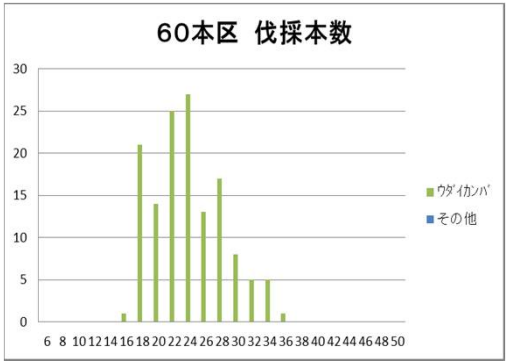
30本区伐採本数			
胸高直径	ｳﾀﾞｲｶﾝﾊﾞ	その他	計
6	0	0	0
8	0	2	2
10	0	1	1
12	1	1	2
14	8	1	9
16	27	3	30
18	48	1	49
20	43	2	45
22	38	5	43
24	32	3	35
26	28	3	31
28	11	1	12
30	8	3	11
32	1	3	4
34	0	0	0
36	0	0	0
38	0	0	0
40	0	1	1
42	0	0	0
44	0	0	0
46	0	0	0
48	0	0	0
50	0	0	0
計	245	30	275 本

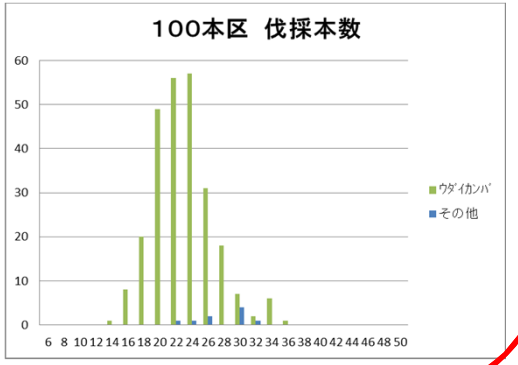
平均直径	21.32 cm

計			
胸高直径	ｳﾀﾞｲｶﾝﾊﾞ	その他	計
6	0	0	0
8	0	2	2
10	0	1	1
12	1	1	2
14	9	1	10
16	36	3	39
18	89	1	90
20	106	2	108
22	119	6	125
24	116	4	120
26	72	5	77
28	46	1	47
30	23	7	30
32	8	4	12
34	11	0	11
36	2	0	2
38	0	0	0
40	0	1	1
42	0	0	0
44	0	0	0
46	0	0	0
48	0	0	0
50	0	0	0
計	638	39	677 本

平均直径	22.617 cm







伐採内容
カバ合計　638本　約260m3(立木材積)

販売内容
一般材　約40m3
原料材　約40m3
(素材材積)
※一般材の40m3は、H27,1旭川で開催された銘木市へ出品されました

③　伐採木の出品内容及び売上額

○　保育間伐により産出された一般材は、平成２７年１月に開催された北海道産銘木市（旭川林産協同組合主催）へ出品され、製材工場や素材販売業者などにより落札されました。

樹種	本数	材積（m3）	落札単価（円/m3）	売上額（円）	買上者業種	買上業者への電話による聞き取り調査（買い上げたウダイカンバについて）	備考
メジロカバ	242	25.452	35,900	913,727	建築用内装部材、住宅内装用各種部材、家具用部材等の製造販売	取引関連会社に販売。販売先では、積層材（ブロック状の板で幅10cm、厚さ34mm程度。つき板のようにスライスして貼って使う）として納品。	ロット椪 材長 2.40m、2.60m、3.00m 径級 18cm～22cm
メジロカバ	15	2.400	42,400	101,760	楽器用部材の生産、加工、販売・一般建築材の製造、販売・素材、チップの生産、販売、集成材（構造用、一般）の生産、加工、販売・木工芸品の製造、販売	自社工場で加工。ピアノの部材（鍵盤を弾く→弦をたたく→「ハンマーシャーク」という部材に使用。）	材長 2.40m、2.60m 径級 24cm～28cm
メジロカバ	8	1.220	37,400	45,628	北海道産（広葉樹、針葉樹）原木の仕入・販売、ロシア沿海州産針葉樹（エゾマツ）原木の販売、北洋エゾマツの製材販売、プレーナー、乾燥製材販売一般建築資材、土木用資材、広葉樹製材、建材		材長 2.40m、2.60m 径級 24cm～28cm
メジロカバ	9	1.278	36,000	46,008			材長 2.40m、2.60m 径級 24cm～26cm
メジロカバ	14	2.354	38,900	91,571	立木、国産及び外国産丸太・製材・木材加工品、各種建材類の販売	青森県にある合板工場へ販売及び、道南にある合板工場に販売し、単板にされた製品は、建具、床等の住宅部材を扱う木質総合建材メーカーに納品。	材長 2.40m、2.60m 径級 24cm～28cm
メジロカバ	7	1.700	76,000	129,200	木製品製造販売（天然木単板・化粧合板・その他）		材長 2.40m、2.60m、3.00m 径級 30cm～32cm
メジロカバ	10	1.810	42,900	77,649	楽器用部材の生産、加工、販売・一般建築材の製造、販売・素材、チップの生産、販売、集成材（構造用、一般）の生産、加工、販売・木工芸品の製造、販売	自社工場で加工。ピアノの部材（鍵盤を弾く→弦をたたく→「ハンマーシャーク」という部材に使用。）	材長 2.80m、3.00m 径級 22cm～28cm
メジロカバ	14	2.030	38,900	78,967	立木、国産及び外国産丸太・製材・木材加工品、各種建材類の販売	青森県にある合板工場へ販売及び、道南にある合板工場に販売し、単板にされた製品は、建具、床等の住宅部材を扱う木質総合建材メーカーに納品。	材長 2.40m、2.60m 径級 24cm～28cm
メジロカバ	9	1.266	38,900	49,247	立木、国産及び外国産丸太・製材・木材加工品、各種建材類の販売	青森県にある合板工場へ販売及び、道南にある合板工場に販売し、単板にされた製品は、建具、床等の住宅部材を扱う木質総合建材メーカーに納品。	材長 2.40m 径級 24cm～26cm
シラカバ	10	1.310	9,500	12,445	原木、製材品、合板の輸入販売、および全国各地の製材メーカーからの製材品や国産材等の仕入販売		材長 2.40m 径級 20cm～28cm
合計	338	40.820		1,546,202			